



Washington Japanese Language School

ワシントン日本語学校

はなみずき

mail:wjls@wjls.org <http://www.wjls.org/>



2022年12月3日 発行 第27号

ワシントン日本語学校
校長 神戸 昭夫

[ワシントン日本語学校事務局]
HOT LINE (301)962-7415
TEL (301)962-7410
FAX (301)962-7411

令和5年度の進級申込

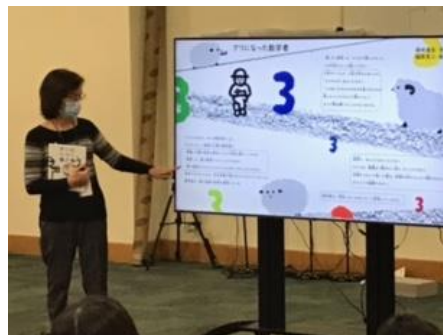
開始: 12月6日 ⇒ 締切: 1月5日

12月6日より、標記進級希望調査を開始します。これは、来年度のクラス編制のための大変重要な資料にもなります。保護者の皆様、児童・生徒の皆様の共通の認識の上、来年1月5日午前9時までに必ずご回答ください。また、進級を希望されない場合や卒業される場合もご回答ください。お手数ですが、お子様1人ごとにこの手続きを行っていただくようお願いいたします。

中高進学説明会 <11月19日(小6対象) 12月3日(中3対象) 12月17日(予備日)>

来年度中学部及び高等部への進学を希望する児童・生徒及び保護者の皆様全員を対象に、中学部(国語・数学・社会)と高等部(国語・数学・小論文)の担当の先生方から、学習内容、家庭学習の課題や宿題、心構え等を聞く中高進学説明会が行われます。

11月19日には小学部6年対象の説明会が行われ、本日12月3日は中学部3年対象の説明会が行われます。17日は予備日として設定しています。親子での説明会参加が進級の条件となりますので、まだ決まっていないご家庭も含め、進学をお考えの場合は必ずいずれかにご参加ください。



授業参観 <11月5日(小1・小4・中優先) 12日(幼・小3・小5優先) 19日(小2・小6・高優先)>

11月の3日間、授業参観が行われました。授業中の活動の様子をご覧ください。

駐車場の収容可能台数も限られているため、学年ごとに参観できる日を設定しました。

たいへん多くの保護者の皆様にご参観いただきました。ぜひ、お子様に励ましと同時に、成果や成長を認める言葉がけをお願いいたします。



<借用している聖心 SR 校>

担任の先生を通じて、聖心 SR 校に、一人一人の児童生徒と先生方に、日頃の感謝に気持ちを表そうと「ありがとうレター」を作成してもらいました。聖心 SR 校のお陰で学習が進められています。

しかし、聖心 SR 校より教室やその他の施設への本校による破損やいたずらの報告をいただいております。以前からこのような報告があった際は適宜対応しているところです。先生方には、毎授業日の朝と帰りに教室の様子を写真に収め、その原状回復に努めていただいております。また、先生方にも子どもたちに、聖心 SR 校のものには注意を払うよう、また物は丁寧に扱うようにお話しいただいております。

保護者の皆様よりも、物を大切にする日本の文化の素晴らしさを今一度お伝えください。

ゆきのなかまたち(こどものカレンダー 12月2日)

雪や霜や氷などを見たことがあるでしょ？みんな、水がこおってできたものです。でも、でき方が違うので、やわらかいのやかたいの、まるいのや長いのができるのです。

水は氷ると大きくなるので、今まで見えなかった水蒸気や、地面の中の水も、いろいろな形に見えます。

雪 空高く上がった水蒸気が凍って落ちてくるのが雪です。とけていない雪を虫眼鏡でみるときれいな六角の花のようです。

みぞれ 雨と雪がまじって降ってくるのがみぞれ(霰)です。ですからみぞれの雪はとけかかってほとんど積もりません。

ふぶき 強い風といっしょにたくさん雪が降ります。これがふぶきでこういう時 雪は積もりやすいです。

氷 急に寒くなると、水たまりや池の水が固まります。これが氷です。

あられ 大きな雨の粒が落ちてくる途中で冷えて、氷の粒になったものです。落ちてくる時何回も雨がくっついて大きくなったものを雹といいます。

霜柱 夜急に寒くなると、地面近くの土の中の水が凍ります。その氷の下の水も順に凍って大きなものになるので、地面の上に柱のように出てきます。

霜 夜、急に寒くなって地面近くの水蒸気が小さな氷になり、地面や草にくっついたものです。

つらら とけた雪の水が落ちないうちに凍ります。これが繰り返されると、長い氷ができます。つらははとがっていてあぶないから気を付けてね。

冬の山の動物たち(こどものカレンダー 12月3日)

寒い冬の間中寝ている動物がいます。

へびやかえるは、土の中で、春が来るまでじっと寝ています。やまねやりすは、木の穴で、こうもりは岩穴などで眠ります。

くまのような大きな動物も土の穴や木の穴で眠ります。

でも、くまやたぬきは、人間がいたずらすると、目を覚まして逃げ出すこともあります。

寝ないで冬を越す動物もいます。そんな動物は、食べ物がなくなると、雪の下に落ちている木の実を探したり、木の皮を食べたりします。